

平成31年第1回臨時会（3月29日開会・閉会）

飯綱町議会 会議録

平成31年第1回飯綱町議会臨時会 会議録目次

○招集告示	1
○応招・不応招議員	2
第 1 号 (3月29日)	
○議事日程	3
○本日の会議に付した事件	3
○出席議員	3
○欠席議員	3
○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名	3
○事務局職員出席者	4
○開会及び開議の宣告	5
○町長あいさつ	5
○会議録署名議員の指名	6
○会期の決定	6
○議案第31号の上程、説明、質疑、討論、採決	7
○町長あいさつ	8
○閉議及び閉会の宣告	9
○会議録署名	10

飯綱町告示第34号

平成31年第1回飯綱町議会臨時会を、次のとおり招集する。

平成31年 3月26日

飯綱町長 峯村勝盛

- 1 期 日 平成31年 3月29日
- 2 場 所 飯綱町役場 議場
- 3 付議案件 平成31年度飯綱町住宅地造成事業特別会計補正予算（第3号）

○応招・不応招議員

応招議員（14名）

2番	風間行男	3番	中島和子
4番	目須田修	5番	瀧野良枝
6番	原田幸長	7番	石川信雄
8番	荒川詔夫	9番	伊藤まゆみ
10番	青山弘	11番	樋口功
12番	渡邊千賀雄	13番	原田重美
14番	大川憲明	15番	清水満

不応招議員（1名）

1番	清水均
----	-----

平成31年第1回飯綱町議会臨時会

(第 1 号)

平成31年第1回飯綱町議会臨時会

議事日程（第1号）

平成31年3月29日（金曜日）午前10時開会

開 会

町長あいさつ

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議案第31号 平成30年度飯綱町住宅地造成事業特別会計補正予算（第3号）

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（14名）

2番	風 間 行 男	3番	中 島 和 子
4番	目須田 修	5番	瀧 野 良 枝
6番	原 田 幸 長	7番	石 川 信 雄
8番	荒 川 詔 夫	9番	伊 藤 まゆみ
10番	青 山 弘	11番	樋 口 功
12番	渡 邊 千賀雄	13番	原 田 重 美
14番	大 川 憲 明	15番	清 水 満

欠席議員（1名）

1番 清 水 均

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長 峯 村 勝 盛 副 町 長 合 津 俊 雄
総 務 課 長 原 章 胤 建設水道課長 森 佳 也

事務局職員出席者

事 務 局 長 高 橋 吉 人 事 務 局 書 記 荒 井 智 雄

開会 午前10時00分

◎開会及び開議の宣告

○議長（清水満） 皆さんおはようございます。

これより平成31年第1回飯綱町議会臨時会を開会いたします。

◎町長あいさつ

○議長（清水満） 峯村町長より発言を求められておりますので、これを許可いたします。

峯村町長。

〔町長 峯村勝盛 登壇〕

○町長（峯村勝盛） おはようございます。

平成31年第1回臨時会を開会させていただいておりますが、定例会が22日に終了したばかりという中で今日の開会となり、年度末で誠に忙しいところ恐縮ですが、心から感謝申し上げます。

今回の原田地区の住宅造成事業につきましては、既に1軒住宅が完成しておりまして、保育園、学校へ4月から行かせたいということで引っ越しをしたいと申されており、上下水道も完備し入居していただけるようになりましたが、道路の工事がどうしても4月に入ってしまうという事情の中で、本日繰越しをお願いする補正予算でございます。金額や事業の内容については全く変更ございません。ただ、22日の最終日に提案すべきところを適切な事務を欠き、今日の臨時会に至りましたことは私の指導、監督不足であり、皆様に深くお詫び申し上げたいと思います。

住宅造成事業は、人口増対策で極めて重要な仕事と捉えております。これからも3年ぐらいをかけて、あの場所を住宅地にしていく予定でございますので、十分にご審議をいただきまして、お認めいただきますようお願い申し上げます。開会の挨拶にしたいと思います。よろしくお願いいたします。

◎会議録署名議員の指名

○議長（清水満） これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配布のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は会議規則第119条の規定により、9番 伊藤まゆみ議員、10番 青山弘議員、11番 樋口功議員を指名します。

◎会期の決定

○議長（清水満） 日程第2、会期の決定を議題とします。

本臨時会の会期について、議会運営委員長の報告を求めます。原田議会運営委員長。

〔議会運営委員長 原田重美 登壇・報告〕

○議会運営委員長（原田重美） 13番、原田重美でございます。

本日招集されました平成31年第1回飯綱町議会臨時会の会期及び日程につきまして説明申し上げます。

本日、午前9時30分より議会運営委員会を開催し慎重に審査をいたしました。

その結果、会期は本日1日限りといたします。

日程案につきましては、会期決定後、議案の提案説明、質疑、討論、採決を行う日程にいたします。

以上を申し上げ、議会運営委員長の報告といたします。

○議長（清水満） お諮りいたします。

本臨時会の会期等については、議会運営委員長の報告のとおりにしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 異議なしと認めます。

よって、本会議の会期等につきましては、ただいまの報告のとおりと決定しました。

◎議案第 31 号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（清水満） 日程第 3、議案第 31 号 平成 30 年度飯綱町住宅地造成事業特別会計補正予算（第 3 号）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。森建設水道課長。

〔建設水道課長 森佳也 登壇・説明〕（議案第 31 号）

○建設水道課長（森佳也） それでは議案第 31 号の説明をいたします。議案書並びに提案説明をお願いいたします

議案第 31 号、平成 30 年度飯綱町住宅地造成事業特別会計補正予算（第 3 号）、平成 30 年度の飯綱町住宅地造成事業特別会計補正予算（第 3 号）は、次に定めるところによる。繰越明許費、第 1 条、地方自治法第 213 条第 1 項の規定により、翌年度に繰越しして使用することができる経費は、第 1 表 繰越明許費による。平成 31 年 3 月 29 日提出、飯綱町長 峯村勝盛。

それでは、提案説明書の主な補正内容を申し上げます。開発行為の許認可が必要になり、年度内に長野県住宅供給公社からの公有財産購入ができなくなったための繰越しであります。

款 事業費、項 事業、事業名は住宅造成事業費、原田地区開発行為業務委託並びに公有財産購入であります。繰越額は 1,800 万円であります。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○議長（清水満） 説明を終了し、質疑を行います。

質疑のある方おられますか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 質疑なしと認め、質疑を終了します。

これより本案について討論を行います。

まず、原案に反対者の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 次に、原案に賛成者の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（清水満） 討論なしと認め、討論を終結し採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立多数〕

○議長（清水満） 起立多数です。

従って、議案第 31 号 平成 30 年度飯綱町住宅地造成事業特別会計補正予算（第 3 号）については、原案のとおり可決されました。

◎町長あいさつ

○議長（清水満） 以上で本臨時会に付された事件は全て終了しました。

峯村町長より発言を求められていますので、これを許可します。峯村町長。

〔町長 峯村勝盛 登壇〕

○町長（峯村勝盛） ただいまは全員の皆様にご賛同いただきまして心から感謝を申し上げます。

予算の執行等々、間違いのないように行い、次回の議会で繰越しの中身の報告をさせていただきますと思っています。

私は、自分の印象でございますけれども、非常に今、議会と行政の間は適切な状況にあるといった感じを持っております。これからも維持していくためには議会に隠し事はしたくない。常に議会に対して私どもの考えをオープンにしていくことが、議会を尊重することでもあり、住民の皆さんに情報として提供していくことにつながると信じていますので、これからも諸々について面倒な問題もご提案をしていくことがあるかもしれませんが、よろしく願い申し上げます。

余談でございますが、今日の信濃毎日新聞に北部高校との包括協定の記事がある程度の大きさで載ってございました。昨日、締結させていただきましたけれども、総論的には北部高校の

子供たちが飯綱町をよく知っていただき、そして飯綱町も高校の子供たちにいろいろな意味で行政や町の発展の一翼を担っていただければということですが、具体的には非常に今、農業後継者、商業後継者、どの後継者も不足している中で、農業後継者をできれば北部高校の卒業生から毎年3、4人ぐらいずつ輩出していけるようになればと考えております。

北部高校に入学すると、1年生の時にはある農家に行き、2年生の時にはこのようにして、3年生の時にはこのようにする、その中で販売も経験するなどして農業の道に行きたいという人が3、4人出てもらえればと考えています。農業大学に行く、農業関係の大学に行く、農業試験場に行きたい、長野市の人でも東京や大阪の人でも奨学金を使えるような道を開けてあげるなどして、また飯綱町に帰ってきて農家に研修に入ったり、公社で3年ほど研修したりして、そのように後のケアまで見た中で毎年3、4人の後継者が育ってくるというようなことを校長先生と話をしております。それが、ひいては北部高校の存続にも大きな役割になるのではないかと考えています。3、4人だと言っても30年では百人近い若い後継者が育つことになり、どのくらいすごい戦力になるかという話をしました。

もう一つは、北部高校の若い人たちと毎年、町と高校生が話し合いをする機会を設定していただきたい。是非、行政と子供たちが懇談するような場面を設定してほしいということをお願いしました。是非、これから若い人たちの意見の聞くチャンス、また議会の皆様にもそのようなチャンスがあればお出掛けいただきたいと思っています。

余談を申し上げ申し訳ありませんでしたが、今日は本当にありがとうございました。

◎閉議及び閉会の宣告

○議長（清水満） 本日の会議はこれで閉じ、平成31年第1回飯綱町議会臨時会を閉会します。

ご苦労様でした。

閉会 午前10時12分

別紙会議の経過を記載し、その相違ないことを認め、ここに署名する。

飯綱町議会議長

9 番

10 番

11 番